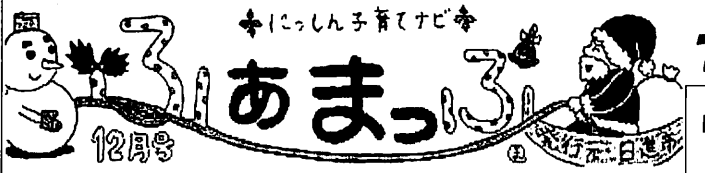

♪今月のイラスト♪　今号は一日神巻、「クリスマス」です！お子さまのプレゼントは何入れましたか？私は子どものころ、母親から「サンタさんからだよ」と知恵の了紙を渡され、大喜びでした。それが母親が隠れて置いたものだと知る歳では・・・笑（小澤）

第8回目　てくてく公園情報

日進市内の、親子でちょっとおでかけできる公園・広場・遊び場を順々に紹介していきます。

日進市スポーツセンター

日進市スポーツセンターは、強靭な身体をつくる場または一流技術を習得できる場だけではなく、子どもから高齢者、身体の不自由な方にも、一日中ゆっくりとスポーツを「遊び」として楽しめる施設をテーマとし、スポーツやレクリエーションが持つ「楽しみ」を分かち合い、親交を深めていくことができる、コミュニケーションホールを目指しています。

２階の一番南に、天気のよい日はおひさまがポカポカあたる子ども部屋があり、子ども用クライミングウォールなどがあります。小学生以下の子どもが自由に遊ぶことができます。（未就学児の子どもは、保護者同伴で）私も娘と利用し、娘は友達と楽しそうに走り回って遊んでいます。

スポーツセンターでは講座が開催されていて、乳幼児向けのものとしては第３回親子からだあそび教室を開催予定です。私は第２回親子からだあそび教室を受講中ですが、親子での体操、新聞紙や縄跳びを使った遊び方や、親のエアロビクスなど内容は盛りだくさんです。毎週娘ともども楽しいひとときを過ごしています。

また、託児はありませんが、普通救命講習会やリフレッシュヨガ教室等さまざまな講座が行われていて、とても興味深いものばかりです。詳しくは下記アドレスをご覧ください。（浅井）

住　所　蟹甲町家布 58-1
利用時間　9：00～21：00
休館日　月曜・年末年始
電　話　0561-75-1888
アドレス　http://www.nissin-assist.co.jp/sports/index.html
その他　館内バリアフリー加工　オムツ替え用スペース

おすすめ絵本　これよんで

マウリ・クンナス 作　いながきみはる 訳
偕成社　'87年

「サンタクロースと小人たち」（対象年齢　3歳ぐらい～）

フィンランドの北のはずれ、誰も知らないふしぎな村に、しろいひげのおじいさん、サンタクロースが何百人もの小人やトナカイにかこまれてくらしています。みんなで協力して、世界中の子どもたちへ、一人も忘れることなく飾り物を届けるようすを、リアルで楽しく気に描いています。大工や機械の熱練工、画家、布を織る人、印刷をする人、帳簿係やタイピスト・・・、一年かけて準備したプレゼントは、大事にソリにつみこまれ、子どもたちのもとへ届きます。

贈るほうも、贈られるほうも楽しくて満足する・・そんなクリスマスをほのぼのとした雰囲気で描いた絵本です。（高野）

子育てサークル紹介

にっしん子育て総合支援センターに登録されている子育てサークルを順次紹介いたします。

「いちごクラブ＆バナナクラブ」

今回、いちごクラブさんを子どもと共に取材させて頂きました。

月１回、ママたちでお料理を作りながら、色々な話をして交流しています。料理は、専門の先生が季節にあったものを選んでくださいます。実際に先生に習いながら作っていくので頭に入りやすく、栄養バランスも考えられていて「食育」も学べてしまいます。

子ども達は室内で、自由奔放に遊んでいます。年齢が上の子が下の子の面倒を見てくれたり、調理や配膳のお手伝いをしてくれたり、いつも元気いっぱい！

みんなでにぎやかに食事をするので、いつもよりもたくさん食べられる子も多いみたいです。

私の子どもも出てきたお料理は全部ペロリ！そんな姿をみるのははじめてで、とても驚いたけれど嬉しかったです。（磯）

☆いちごクラブ・・・親子お料理教室，栄養士の先生のもと調理して楽しくお食事
☆バナナクラブ・・・遊びが中心の幼児サークル，手遊び，体操，工作，絵本など（軽食付）

場　所　藤塚集会所
日　時　いちご・・・第3月曜　10：00～13：00頃（変更あり）
　　バナナ・・・第1月曜　10：00～13：00頃（変更あり）
会　費　各回800円
持ち物　いちご・・・エプロン、ふきん3枚
　　バナナ・・：活動に応じてクレパス、新聞紙など
対　象　未就園児とその保護者
問合せ　にっしん子育て総合支援センター　0561-75-2244

まずはお気軽に体験にいらしてくださいね。（いちごクラブ＆バナナクラブ）

「日進市子ども文庫連絡協議会」

日進市には、現在「子ども文庫」が全部で５つあります。”地域の子どもたちにもっと読書文化を広げたい”という思いを込めて、普段は、個々の文庫で独自の活動をしていますが、毎年１回開催される図書館祭りの時には５つの文庫が合同でイベントを開催しています。今年は、「子どもお楽しみ劇場」で『ばっくんSHOW　～ねぎぼうずSAYO～』が開催されました。親子や家族、総勢約５０名が鑑賞していましたが、老若男女問わず、みんな、テンポ良く次々と繰り広げられるショートストーリーに見入っていました。

図書館祭りの他に、文庫によってはバザーを開催することもあるそうです。こちらも毎回盛況とのことです。機会がありましたら、是非一度足を運んでみてくださいね。

文庫連の代表者の方にお話を伺いました。

「子ども達が少しでも多く本に親しむ機会を与えられたらいいなという思いから、どの文庫も細く長く活動を続けています。どの文庫も会員制ではないので、どのぐらいの利用者がいるかは把握できませんが、世代から世代へと善実に受け継がれていることは確かです。他の地域では、個人の家で文庫を開いているケースが多いのですが、日進市では個人宅もありますが、公民館や公園等地域で文庫を開いているケースが多いのも特徴の一つといえるでしょう。」

私自身、子どもの頃から本が好きで、たくさんの本を読みました。当時は、今のようにくるりんバスもなくて、図書館へ行くのもひと苦労。そんな時、歩いていくことができる「子ども文庫」はとても貴重な存在でした。あいにく、私が行っていた文庫は今はありませんが、それでも日進市にはまだ５つも「子ども文庫」が存在していたのだということがとても嬉しいです。”読書文化を広げたい”という文庫連の方々の熱い思いが、今日まで脈々と受け継がれ、子ども達の「読書文化」の重要な一役を担っているのだということを改めて実感しました。（磯）

【日進市こども文庫連絡協議会加盟文庫一覧】

文庫名	日進おやこ劇場 ポパイ文庫	ぼくぼく山文庫	五色園なかよし文庫	日東なかよし文庫	南ヶ丘こども文庫
開催日時	（月）～（金） 10:00～14:00	第2，4（木） 16:00～17:00 地図（木）工作，料理・よみきかせ	第3（金） 工作，読み聞かせ	保育園開園時間内ならいつでも	毎週（月）（木） 16:00～17:00 （祝日，雨天時休み）
場所	日進おやこ劇場事務所内	三井仙地集会所	相野山福祉会館	日東保育園内	南ヶ丘2丁目公園
対象年齢	だれでもOK	だれでもOK	だれでもOK	だれでもOK	だれでもOK
その他	蔵書：約700冊 1回につき，1家族5冊まで （貸出期間：1ヶ月）	昭和55年～ お月見どろぼうや団地の秋祭りにも協力		昭和51年～ 蔵書：2500冊	毎年お月見迎神の日「月夜のお話会」を開催

※問い合わせは、図書館まで（℡：0561-73-4123）

日進市内子どもに関する病院紹介

●このコーナーでは、日進市内で子育て世代がよく利用する小児科のみの医院、産婦人科の病院・医院を、順にご紹介していきます。

寺島レディスクリニック（産科・婦人科・小児科）

住　所　日進市折戸町枯木 166
電　話　0561-74-0311
ＦＡＸ　0561-74-0222
駐車場　あり
最寄駅　名鉄豊田線「日進」
バス停　くるりんばす　南コース「日進駅南」

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30～12:30	○	○		○	○	○
15:30～17:30	○	○		○	○	

●休診日：土曜午後、水曜、日曜、祝日

最近では、無痛分娩・水中出産等さまざまな出産スタイルがありますが、寺島壽一医師は、自然分娩を大切にし、分娩室には安産祈願のお札を貼り、医師と患者の気持ちを一つにして出産に挑み、入院中も和食を中心とした体に良い入院食、タッチケア・フットマッサージ・セラピードックを効果的に行うなど患者さんのケアを大事にされています。

当院では、常に患者さんがリラックスできることを第一に考え、建物の造りは医院とは思えない別荘、ペンション風で、待合室は絵本やピアノ、クリスマスツリー等の装飾であふれアットホームな雰囲気に包まれています。また、予約を受け付けないのもその特徴で、患者さんが不安を感じたり、体調がおかしいと思われるときは気兼ねなく行けて、納得するまで相談できるため予約時間を設けないのだそうです。もう一つ特徴として、保育士が常駐しているので子どもを持つママは外来、入院中もサポートしてもらえるので安心して受診することができます。退院後も親子教室が設置され、医院敷地内の畑でサツマイモ掘りをしたり、粘土遊び、クリスマス飾り作り等子育ての支えになる場所も提供されています。

寺島医師は、休診日にもかかわらず子連れで長時間の取材に快く応じて、丁寧に説明してくださいました。また、これからの患者さんに「自分にあった医院を探し、医師任せではなくしっかりと意志を持って接してほしい」と言われるように、患者さんと医師の縁を大切にされる医師だと感じました。（今村）

●●編集会議生中継●●

●日進市に嫁入りして２回目の冬です。でも去年の今頃は悪阻がひどくて実家にいたので、実質日進で過ごす初めての冬。そしてわが子と過ごすはじめての冬。どんなふうに過ごそうかといろいろ考えております。（久野）
●はじめまして。１歳９ヶ月の息子を連れての参加です。今カーマ日進竹の山店２Ｆがイルミネーションの飾りつけでとてもきれいなので散歩コースになっています。（宮）
●我が家では風邪が流行っていますが、病院へ行くタイミングでいつも迷います。高熱でも元気に走り回っていたり平熱でもだるそうだったり。「とりあえず市販薬で様子を見てから受診する」と、かかりつけの医師に話したところ普段と様子が違うなら早め受診して、その子にあったピンポイントの薬の方が治りも早いとのことでした。これから風邪本番。今期はあと数回は病院に通うことになりそうです。（今村）
●妊婦真っ最中、歯が気になり、歯科に行ったところ、歯磨き指導を受け、歯磨きの重要なことに気付かされました。娘の歯磨きに夢中なあまり、自分のことがおろそかに・・・。皆さんも気を付けてくださいね。（浅井）
●最近は、家の外のクリスマスの飾り付けに、雰囲気を凝らされるご家庭が増えてきましたね。街が華やかになって楽しい季節ですが、電気の無駄遣いと考えると複雑な気分・・・（大河内）
●今年も残りあとわずかですね。みなさんにとって今年はどんな年になりましたか？来年も、このふぁまっぷがみなさんの暮らしの助けになることを願っています。（小澤）
●来月に出産を控えている私。２人の育児というのは、どうなることやらまだ想像がつきませんが、出産後は今以上に「ふぁまっぷ」を活用して、乗りきっていきたいと思います。（磯）
●リンゴ狩りに行って来ました。おいしいかった！高い山のてっぺんは、白くなってたよ。（ゆきえ）
●今年は、京都へ紅葉を見に出かけました。古寺をバックにのんびりしみじみの洗濯だ～。（勅）
●ドラゴンズ、感動をありがとう！もちろん、パレード見に行きました。（古居）

にっしん子育てナビ「ふぁまっぷ」
【発行】日進市生涯支援部児童課
日進市蟹甲町池下 268
TEL　0561-73-1049
FAX　0561-72-4554
【編集】NPO 法人ファミリーステーション Rin
日進市岩藤町陸見 63
TEL・FAX　0561-56-1150
e-mail　rin@npo-rin.net
◆発行部数　月間 2000 部　毎月月初め発行
◆ふぁまっぷは、市内公共施設、ご協力いただける民間施設にて無料配布しています。

あいち健康の森公園（大府市）は、視覚障害が人気の「大谷生活館」や気軽に健康チェックしながらお散歩できる「健康ロード」、各種遊具で人も楽しめる「こどもの森」等魅力が盛りだくさんの公園です。一日では、とても足りないぐらい一緒に施設に宿泊もできますよ。

小さな子どもって、寝相が悪い子が多いですよね。夜中に布団を蹴飛ばしてしまい、朝までそのままで風邪を引いてしまうこともあるのでは。これからの季節、スリーパーは重宝します。暖かお布団みたいなものだから、ママや子どもの寝相を気にせず、安心して眠れますよ。

ふぁまっぷは、多様な家族の多様な子育てを応援するため、日進市が発行しています。子育てしながら、親育ち！フレーフレー子育て！編集は、公募に応じてくださった市民編集委員の協力のもと NPO 法人ファミリーステーション Rin が行っています。皆さんの投稿、情報、ご意見をおまちしております。